

## 平成31年度地域少子化対策重点推進事業実施計画書（市町村分）

都道府県名 大分県

市 町 村 名	( 日 田 )		
事 業 名	日田市結婚新生活応援事業	所要見込額 ※(注)1	9,000 千円
実 施 期 間	交付決定日 ~ 平成32年3月31日		
地域の実情と課題 (これまでの市町村における少子化対策の取組全体及びその効果検証等から浮かび上がった地域の実情と課題について記述) ※(注)2	日田市まち・ひと・しごと創生総合戦略において、基本目標に若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえることを掲げており、結婚活動の支援として、多様な出会いの場を創出する活動等の支援や若い世代の経済的支援に取り組んでいるところである。 本市の人口は、平成22年国勢調査において70,940人であったが、平成27年度の国勢調査においては66,523人と5年間で4,417人減少している。また、合計特殊出生率はH25~H29の数字で1.80であり、県平均の1.63より高い水準を維持しているが、出生数は減少傾向にある。そのような中、平成27年~平成28年の第2子以降の出生数はおおむね横ばいで推移しているが、第1子の出生数や婚姻数が減少傾向にあることから、少子化対策の一つとして結婚から出産に向けた取り組みが必要となっている。		
市町村における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け ※(注)3	日田市まち・ひと・しごと創生総合戦略において、基本目標に若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえることを掲げており、結婚活動の支援として、多様な出会いの場を創出する活動等の支援や若い世代の経済的支援を行うこととしている。また、平成28年度に策定した日田市第6次総合計画においても結婚を希望する人に対する支援を掲げており、本事業については、結婚を望む若い世代への経済的支援として位置付けられる。		
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	日田市まち・ひと・しごと創生総合戦略における数値目標は、別添に掲げるとおりである。 本事業のうち、結婚支援に係るものについては、まち・ひと・しごと創生総合戦略において掲げる数値目標のうち、合計特殊出生率を 1.76(平成26年)、2.10(2030年)としている。		
参考指標 ※(注)5	※婚姻数、婚姻率、出生数、出生率等 婚姻件数 240件 (H29) 婚姻率 3.71 (H29) 出生数 462人 (H29) 出生率 7.14 (H29) 合計特殊出生率 1.80 (H29)		
事業内容	1 優良事例の横展開支援事業	所要見込額	0 千円
	(1) 結婚に対する取組	所要見込額	0 千円
	個別事業名	所要見込額	0 千円
	個別事業名	所要見込額	0 千円
	(2) 結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組	所要見込額	0 千円
	個別事業名	所要見込額	千円
	個別事業名	所要見込額	千円
	2 結婚新生活支援事業	所要見込額	9,000 千円
上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無 ※(注6)	無	「有」とした場合の事業名	

(注)

- 1 「所要見込額」には、本交付金の対象経費支出予定額を記入すること。
- 2 「地域の実情と課題」には、これまでの市町村における少子化対策の取組全体及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情と課題について記載すること。
- 3 「市町村における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け」には、地域の実情及び課題を踏まえた、市町村における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付けを記載すること。特に、本事業により、地域の課題がどのように解決されるかについて記載すること。
- 4 「少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」については、地域の実情及び課題を踏まえ設定した、市町村の少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各市町村は少なくとも平成31年度終了時点で、各自治体において効果検証を実施し、都道府県にその結果を報告すること。
- 5 「参考指標」には、各市町村の婚姻数、婚姻率、出生数、出生率のほか、その他参考となる指標を記載するとともに、毎年、その推移を報告すること。
- 6 「上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無」は、地域少子化対策重点推進交付金との重複を排除するためのチェック欄です。（「無」が前提となります）
- 7 適宜参考となる資料を添付すること。